

この書類提出日の日付を記入。日付の上は団体別の文書番号を記入するところのため、文書番号が無い場合は記入の必要はありません。

年 月 日

香川県教育委員会教育長 殿

住 所 香川県仲多度郡多度津町●●●番地

機関名 ●●開発 代表取締役社長  
多度津 一太郎



開発の原因者の氏名(団体名)を記入。認印、団体の場合は代表印を押印してください。

埋蔵文化財発掘調査の [届出・通知] について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘調査を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号) [第93条第1項・第94条1項]の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付し、別記2のとおり [届出] 通知します。

## 別記 1

1. 土木工事をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事をしようとする土地の面積
3. 発土木工事をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他の参考となるべき事項

### 【添付書類】

1. 土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面（掘削を伴う開発の場合掘削深度が分かる断面図を付してください）
2. 土木工事等をしようとする土地の所有者の発掘承諾書

93条第1項 94条第1項

(○で囲むこと)

1. 所在地	香川県仲多度郡多度津町●● ●●番地 (開発対象地の所在地 県名から)		
2. 調査面積	●●● m <sup>2</sup>	← 開発対象地全体の面積	
3. 土地所有者	氏名等 : ●●開発 代表取締役 ●●●● (文書提出時の所有者 (個人名又は法人名および代表者名))		
	住所 : 香川県仲多度郡多度津町●● ●●番地 (所有者の所在地 県名から)		
4. 遺跡の種類	散布地 <b>集落跡</b> 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ( )		
遺跡の名称	●● 遺跡	員数	1
遺跡の現状	宅地 <b>水田</b> 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ( )		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 <b>中世</b> 近世 その他 ( )		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 学校 住宅 工場 その他建物( ) <b>宅地造成</b> 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 水道 農業関連 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他の開発( )		
工事の概要	宅地造成における擁壁埋設工事など工事の具体名を記入		
6. 工事主体者	氏名等 : ●●開発 代表取締役社長 多度津 一太郎		
	住所 : 香川県仲多度郡多度津町●●●番地		
7. 施工責任者	氏名等 : —		
	住所 : —		
8. 着手予定時期	令和●年 ●月 ●日	9. 終了予定時期	令和●年 ●月 ●日
10. 参考事項	開発原因者の団体名および代表者名・住所を記入する。		
指導事項	発掘調査	その他	工事主体者と開発に実際に着手する団体が異なる場合は記入する。

多度津町教育委員会に周知の埋蔵文化財包蔵地を確認した上で遺跡の名称を記入し、種類・現状(地目上の表記に類するもの)・時代の部分に○を付ける。

[注意事項] ① 太線内は届出・通知者が記入。

② 遺跡の種類・現状・時代欄は該当項目を○で囲み、該当項目の無い場合は( )内に記入。